

週刊新社会

10月31日 2017年号外 野田市版

振替 00140-0-149727 1ヵ月 600円 1部 150円 41円
http://www.sinsyakai.or.jp/
発行所：新社会党 E-mail/honbu@sinsyakai.or.jp

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三辰工業ビル3F Tel. 03-6380-9960 Fax. 03-6380-9963

11月3日午後2時から
安倍9条改憲NO!
国会包囲行動に参加を

荒尾市が小学校給食無料化開始

大磯町、堺市、野田市のコスト優先調理の問題は

先日議会建設委員会の行政視察で熊本県荒尾市を訪問した。調査目的はコンパクトシティ化をめざす「立地適正化計画」についてだった。しかし、最大の収穫は2学期制（野田市と同様）の10月から小学校の給食を無料化したことを新社会党議員に聞いたことだ。

これは前市長辞職に伴う今年の2月の市長選挙で、初当選した新市長が学校給食の無料化を公約したことに基づくもの。2700人分で下半期の予算額は7600万円、通年になるとこの倍額。ちなみ

に荒尾市の今年度当初予算額は約206億4100万円。

野田市で小学校の給食無料化を

やるとなると、約4億1760万円（今年5月1日の児童数8207人×4240円×12ヵ月）かかる。

大磯町や堺市は民間調理のデリバリー

神奈川県大磯町の中学校給食が民間業者調理のデリバリー（配達）だが、配送を低温で行うため生徒の評判が悪く、大量の食べ残し問題が発生した。

大磯町では代替りの業者を探したがリスクが高いと断られ、給食提供は休止中である。

大阪府堺市では小学校は自校方式の完全給食だが、中学校給食は選択制で行っている。

選択制では給食申込制で、事前に一定期間の給食費を払い、次に前々月の20日までにネット経由か、マークシー

ト方式の紙を用いて学校に届ける。そうすると引換券が発行され、給食と引き換える。つまり、給食費未納とは無縁のシステムだ。

ただ、期限までに申し込みをうっかり忘れるとその間の給食は出ない。保護者からは制度の改善要望が出されている。

野田市では考えられないシステムだが、堺市は大磯町同様、民間調理場からのデリバリーだが、冷たくないそうだ。ただ、副食（おかず）によっては9時までに届いてしまうものもあり、保温状態をどう保っているのだろうか。

コスト優先のツケが人員不足に

野田市は自校給食と給食センター方式では残菜率が大きく異なる。前者は小学校が4.4%、中学校は1.8%だが、後者は12.1%（いずれも決算委での答弁）である。子どもの舌は敏感である。

最大の課題は左の写真にあるように調理員の確保ができないことである。欠員が常態

化していることが決算委員会で明らかになった。

なぜか。激務にもかかわらず賃金が安いことだ。時給905円で募集だが、これでも以前よりあげたというのである。欠員のままでの運営となると、調理員にとってはますます過重労働となっているのは間違いない。「行革」のツケがここにも。

パート調理員 大募集 急募!

市内小中学校で給食を作るお仕事です！
はじめての方でも安心して始められます！
社員への登用もあります！

業務内容 野田市内外小中学校での調理業務
勤務時間 9時～15時（うち実働4時間、休憩60分）
休日 土・日曜日、国民の休日、給食のない日、春・夏・冬休み
待遇 賞与年2回、交通費支給、白衣貸与、有給休暇、特別休暇
時給 905円 **勤務日数・勤務時間応相談**

Point! お子様と一緒に お休みできます!

同時募集! 調理社員（正社員）
・洗浄員
・登録配膳員

野田市とJAちば東葛が出資している会社です。
お電話お待ちしております!

応募先 野田業務サービス株式会社
TEL: 04-7192-8008
野田市宮崎210-5（野田市学校給食センター）
（採用担当 高木 とも）

野田業務サービス（野田市の学校給食調理の請負会社）のパート調理員募集広告

建設委が 行政視察

大分市、うきは市、荒尾市を訪問 高齢化団地対策や道の駅、まちづくり

おさなみ議員が所属する建設委員会は、10月11日から3日間、大分市と福岡県うきは市、熊本県荒尾市を行政視察で訪れた。

道の駅うきは

まず、野田市で急浮上してきた道の駅構想で、福岡県うきは市（人口3万人余）の「道の駅うきは」（写真右上）を視察を報告する。

毎年売り上げを伸ばして年間販売額 10 億円の第三セクターだが、

農産物だけではなく、海産物や肉類も販売しており、ちょっとしたスーパーで、お昼時の店内はごった返していた。市内は土壌と水、そして水はけなど果物栽培に適し、年間を通して果物が提供できるという。

もちろん肉類も含めほ

ぼ地場もので、海産物は姉妹都

市の北海道枝幸町えさしちやうからのもの。これも人気だという。今年度から全国販売する通



いる。

野田では真似できない水準と条件で、むしろ柏市の民間農産物販売施設「かしわで」のようなものが良いのでは。問われているのは市民力と創意工夫なのだから。

道の駅うきは概要

出資	1 億円	市 77%、JA15%、森林組合 5%他
敷地面積	18,000 m ²	
建設費	約 7 億 7 千万円、国交省 4 億円、農業構造改善事業国補助約 1 億 8 千万円、町約 1 億 9 千万円	
社員	6 名、他にパートや高齢者	
出荷農家	730 人	
経過	05 年建設省陳情、地権者説明会、07 年設立準備委員会結成、08 年第三セクター設立、10 年道の駅オープン、	
事業内容	物産館、ファーストフード、レストラン	

団地高齢化対策モデル事業

視察初日は大分市に伺い、高度成長時代の住

宅地として開発された大規模団地の高齢化とコミュニティ問題を研究した。

大分市は団地の空き家対策やコミュニティの再構築を図っている全国的な先進地。野田市でも駅からちょっと遠い、車がないと買い物ができない、子どもが出て行って高齢者世帯になっているなど、問題を抱えている中の視察

だった。

県都大分市にあっても福岡市の一人勝ち状態の中で苦戦している。古い団地は当然櫛の歯が抜けるように空き家が増える。

そのような現状を改善するために、大分市は 3000 世帯、8000 人の団地をモデルとして、「ふるさと団地の元気創造推進事業～郊外型住宅団地の活性化に向けて～」に取り組んでいる。

概要は空き地や空家の解消と空家の第 2 公民館化（規模は自治会館程度）、公園の住民による芝生化と活用、自宅解放による交流の場提供、団地と近隣の林の活用によるウォーキング、自治会運営の「おでかけ交通」など。その結果空き家や空き地の解消やコミュニティの活性化につながっている。



中央学院非常勤講師問題で行動

中央学院大学の非常勤講師問題で、専任講師をめざす小林勝さんの支援活動が 28 日、JR 我孫子駅前で行われた。

反応が良く、訴えに足を止める人、本人等と話し込む人（写真上）が目についた。